

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
具体的施策	[1] 男女共同参画セミナーの開催

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画啓発および人材育成セミナー	企画情報課 [総務]	1講座/年	3講座/年	①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
「男女共同参画社会」について理解を深めることができるよう、様々な角度から「男女共同参画」を学ぶことを目的に開催するものです。							
平成21年度実績							
実績なし							決算額
							—
							実績値
							—
						進捗状況	
						1	
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成22年度予定							
県内外から講師を招聘することを検討し、様々な角度から「男女共同参画」を解くことを目指していきたい。						予算額	
						100千円	
						目標値	
						2回	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
具体的施策	[1] 男女共同参画セミナーの開催

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
生涯学習センターにおける男女共同参画セミナー	生涯学習課	1講座/年	1講座/年	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
講演会や研修会等あらゆる機会を通じて男女共同参画の理念や内容についての啓発を行うために、研修会を行う。									
平成21年度実績									
実績なし。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								0講座	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
平成21年度は講座を実施できなかったが、来年度は目標の1講座実施したい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成22年度予定									
生涯学習の視点から、青少年人材育成といった「キャリア教育」に関して、若年層の「働くこと」「職業の意義を把握できること」「自身の将来を設計すること」等を意識付けることを目的に、市内高校生を対象に実施する事業の報告会の中で生徒・教諭・社会人を参集しての「男女共同参画社会」についての研修会を実施したい。								予算額	
								100千円	
								目標値	
								1講座	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
具体的施策	[2] あらゆる機会における広報・啓発活動の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画に関する広報事業	企画情報課 [総務]			①充実		②継続	③新規 ●

事業の概要

男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。

平成21年度実績

<p>【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」)、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う~み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口 体当たり子育て論~) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィー検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名</p> <p>【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子 氏(NPO法人女性と子ども支援センター「ウィメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名</p>	決算額
	3,095千円
	実績値
	—
	進捗状況
	4

事業に対する評価・課題等

○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。

○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話しなど、大変内容のあるお話しを聞く事ができた。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

平成22年度予定

<p>【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田荘子氏</p>	予算額
	2,558千円
	目標値
	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
具体的施策	[2] あらゆる機会における広報・啓発活動の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●	
「議会だより」への掲載	議会事務局			①充実		②継続	③新規 ●	
事業の概要								
年4回発行している議会だよりの紙面の一部を利用して男女共同参画啓発に関する文面を掲載する								
平成21年度実績								
実績なし							決算額	—
							実績値	—
							進捗状況	—
								—
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—		
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—		
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—		
平成22年度予定								
平成22年度については、紙面のページ数の関係上難しい。来年度以降については、予算を増額してもらい男女共同参画について啓發文面が掲載できるようにしたい。						予算額	—	
						目標値	—	
							—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	2. 男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進
具体的施策	[1] 情報の収集・発信の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
農山漁村におけるパートナーシップに関する指標調査	農林課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>男女共同参画を推進する中で、農山漁村の分野で経営参画、社会参画に関する目標を設定して参画促進に向けて取り組んでいく。</p>							
平成21年度実績							
女性の経営参画 1. 認定農業者数 507人 内女性 16人 2. 農業者年金加入者数 93人 内女性 1人 3. 女性の企業活動 18人(グループ含む)						決算額	
						実績値	0千円
女性の社会参画 1. 農業委員会への登用 47人 内女性 2人 2. 女性リーダー等の育成 2人						左記参照	
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
<p>アクションプログラムの最終目標の数値にほぼ達成しているものについては、更なる参画が図られるように、また目標に達成していないものについては、達成するように取り組んでいくよう、関係機関と連携して取り組んでいきたい。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3	
平成22年度予定							
最終目標の数値に達成していないものを重点的に関係機関と連携して取り組んでいきたい。						予算額	
							0千円
						目標値	—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	2. 男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進
具体的施策	[1] 情報の収集・発信の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
農山漁村におけるパートナーシップに関する指標調査	水産課			①充実		●	③新規
事業の概要							
男女共同参画に関する各種情報の収集・提供、定期的な調査実施による市民意識の把握をしようとするものです。							
平成21年度実績							
本年度(21年度)調査 不実施							決算額
							—
							実績値
							—
							進捗状況
							—
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
男女共同参画に関する各種情報の収集・提供、定期的な調査実施による市民意識の把握・施策推進に努めたい。							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	2. 男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進
具体的施策	[2] メディアにおける男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
広報事業への女性参画(広報うわじま・HP作成等)	総務課 [企画調整]	0人/3人	1人/4人	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
市の広報紙、ホームページ等について、男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検し、必要に応じて見直しを行います。 また、刊行物等に関する表現についてガイドラインの作成を検討します。							
平成21年度実績							
市の広報紙、ホームページ等について、男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検した。							決算額
							0千円
							実績値
							0人/3人
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現を実現できた。 数値目標については、達成できなかった。 刊行物等に関する表現については、簡単な取り決めはあるが、ガイドラインの作成には至っていない。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
市の広報紙、ホームページ等について、男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検し、必要に応じて見直しを行う。 また、刊行物等に関する表現についてガイドラインの作成を検討する。							予算額
							—
							目標値
							0人/3人

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—